

●各部の開閉のしかた	26
キー	26
リモートコントロールエントリーシステム	26
ドア	28
バックドア	30
エンジンフード	32
パワーウィンドー	34
燃料補給口	37
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	38
正しい運転姿勢	38
ハンドル	39
シート	39
チャイルドシートについて	45
ドアミラー	46
ルームミラー	48
●シートベルトの着用のしかた	49
シートベルトの着用について	49
シートベルトの着用のしかた	52
●SRSエアバッグ	55
SRSエアバッグの作動	55
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	60
●前席ロードリミッター付プリテンショナー	
シートベルト	64
前席ロードリミッター付プリテンショナー	
シートベルトの作動	64
プリテンショナーシートベルト付車の	
取り扱いについて	64

各部の開閉のしかた

キ 一

- インテリジェントキー付車は、169ページをお読みください。
- ・キーは2本ついています。

[リモコン付きキー]

キー番号タグ → 00000

TCG0024Z

警告

- ・航空機内ではリモコンのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万ースイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすことがあります。

知識

- ・キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。
- ・キーを紛失したとき、キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。

リモートコントロール
エントリーシステム★

- インテリジェントキー付車は、191ページをお読みください。
- リモコンで離れたところ(約1m)から、全ドア(バックドアを含む)の施錠・解錠ができます。

●リモコンの使いかた

- ・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

TSG0029Z

スイッチ	作動
施錠スイッチ	全ドア(バックドアを含む)を施錠します。
解錠スイッチ	全ドア(バックドアを含む)を解錠します。

- ・リモコンでドアを施錠したときは、非常点滅表示灯が1回点滅します。解錠したときは、非常点滅表示灯が2回点滅します。
- ・解錠スイッチを押してから約30秒以内にドアを開けなかったとき、又は、キースイッチにキーを差し込まなかったときは、盗難防止のため、自動的に全ドアが施錠されます。(オートロック機能)
オートロック機能で施錠される前に、もう一度「解錠スイッチ」を押すと、その時点から約30秒経過後に施錠されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

- ・次のような場合はリモコンが作動しません。

*キーをキースイッチに差し込んでいるとき。

*ドアが完全に閉まっていないとき。(解錠のみできます。)

*車から離れすぎているとき。

*リモコンの電池が切れているとき。

アドバイス

- ・リモコンで施錠したあとは、ドアハンドルを引いて、施錠されたことを確認してください。
- ・周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。
- ・リモコンは日常防水加工をしてありますが、水にぬらすと故障の原因になります。水にぬらしたときはすぐにふき取ってください。
- ・洗濯機にかけたり、長時間水につかたりすると、故障の原因になります。
- ・リモコンを高い所から落としたりぶつけたりしないでください。また、長時間高温になる場所に置かないでください。故障の原因になります。

知識

- ・運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
○詳しくは、キー連動室内照明システム…160ページをお読みください。
- ・リモコンは同じ車両で最大5個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- ・リモコンを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- ・スイッチを押すと作動表示灯が点灯します。点灯しない場合は、電池の消耗が考えられます。電池の交換は、日産販売会社にご相談ください。
- ・ドアハンドルを引きながらリモコン又はキーで解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

ドア

○インテリジェントキー付車は、172ページも合わせてお読みください。

警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、前後の安全を十分確認してください。不用意に開けると、後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



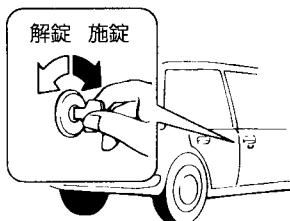
注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

車外からの施錠・解錠

●キーによる施錠・解錠

- キーをキー穴に差し込み、車の前方に回すと施錠し、後方に回すと解錠します。
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドア(バックドアを含む)が同時に、施錠・解錠します。



TSA2011Z

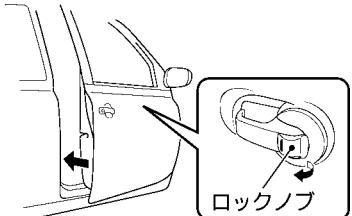


知識

- 運転席ドアを解錠すると、ルームランプが約30秒間点灯します。
- 詳しくは、キー連動室内照明システム…160ページをお読みください。
- ドアハンドルを引きながらリモコン又はキーで解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

●キーを使わない施錠

- ・車内のロックノブを車両前方に押し込み、そのままドアを閉めます。



ESD0674Z



アドバイス

- ・キー封じ込み防止のため、キーを持っていることを確認してから施錠してください。



知識

- ・運転席ドアが開いていて、キースイッチにキーが差し込まれているときは、運転席ロックノブで施錠できません。

●リモコンによる施錠・解錠

- ・車に近づき、リモコンのスイッチを押します。

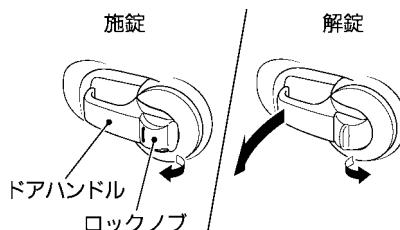
○リモートコントロールエントリーシステム…26ページをお読みください。

○インテリジェントキー付車は、191ページをお読みください。

車内からの施錠・解錠

●ロックノブによる施錠・解錠

- ・車内のロックノブを車両前方に押し込むと施錠し、車両後方に押し込むと解錠します。
- ・運転席のロックノブで施錠・解錠すると全ドア（バックドアを含む）が同時に施錠・解錠します。
- ・ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



ESD0477Z

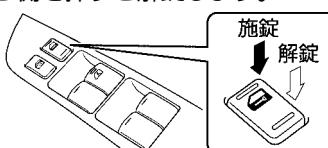


知識

- ・運転席ドアは、施錠したままでも、ドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドア（バックドアを含む）が同時に解錠します。

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ・運転席のドアロックスイッチで、全ドア（バックドアを含む）の施錠・解錠ができます。
- ・スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。



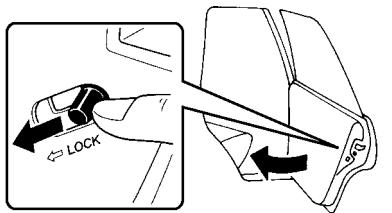
ECF0129Z

チャイルドセーフティドア ロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。お子さまを乗せるときにお使いください。

●施錠のしかた

- ・左右の後席ドアにあるロックバーを LOCK 側にしてドアを閉めます。



ESC0013Z

*ロックを解除するときは、ロックバーを元に戻します。

●ドアを開けるとき

- ・ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブが解錠していることを確認し、車外からドアハンドルを引きます。



知識

- ・車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出してドアハンドルを引きます。

バックドア

○インテリジェントキー付車は、173ページも合わせてお読みください。

警告

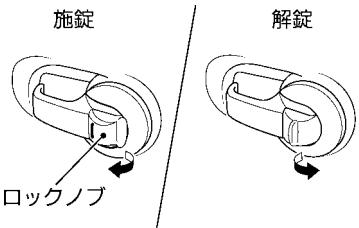
- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

注意

- ・バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- ・風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- ・バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

●ロックノブによる施錠・解錠

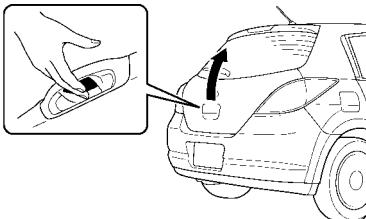
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に、施錠・解錠します。



ESD0718Z

●開けかた

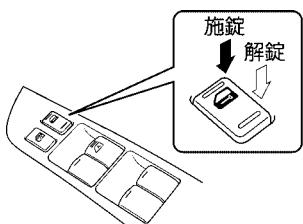
- 解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。



ZIC0017

●ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチで、バックドアの施錠・解錠ができます。
- スイッチの前側を押すと施錠し、後ろ側を押すと解錠します。



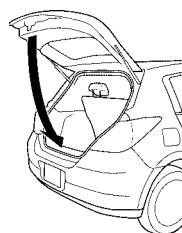
ESE0580Z

●リモコンによる施錠・解錠

- 車に近づき、リモコンのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリーシステム…26ページをお読みください。
- インテリジェントキー付車は、191ページをお読みください。

●閉めかた

- バックドアに手を掛け、バックドアを降ろします。



ZIC0018



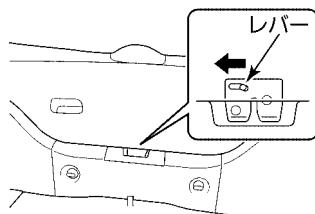
注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、ドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。

●バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどで、電磁式バックドアオーブンスイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

- ①後席シートの背もたれを倒します。
○背もたれの倒しかた…43ページをお読みください。
- ②バックドアの下側に手、又は先の細い工具などを入れて、レバーを左側へ動かしてロックを解錠させます。
- ③バックドアを持ち上げます。



ESE0583Z



アドバイス

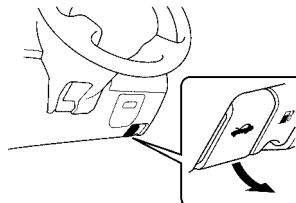
- ・解錠後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンフード

●開けかた

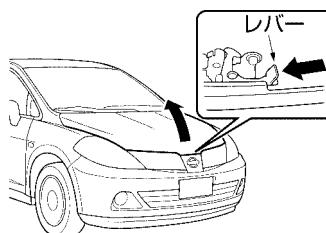
- ①運転席右下にあるオーブナーを引きます。

ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



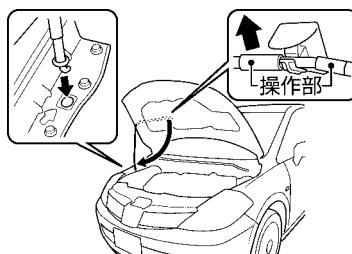
ESE0584Z

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に倒しながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0019

- ③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンルーム内にある穴に確実に差し込みます。



ZIC0020



注意

- ・風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ・ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- ・エンジンフードを開けたときは、フードの角に頭などをぶつけないように注意してください。
- ・エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ・エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

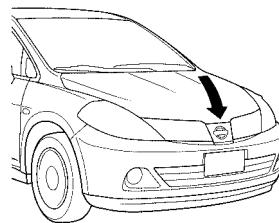


アドバイス

- ・ワイパーームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

●閉めかた

- ①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。
- ②エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ZIC0021



警告

- ・走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

- ・エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき操作できます。

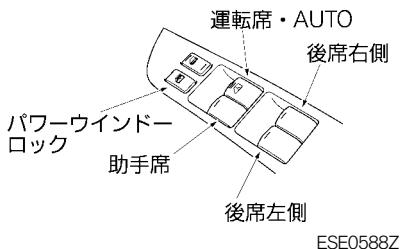


警告

- ・パワーウィンドーの操作は大人が行い、お子さまには操作させないでください。お子さまが誤ってガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・窓ガラスを閉めるとき、他の人の手、首などを挟まないよう注意してください。特にお子さまには気をつけてください。窓ガラスに挟まると、重大な傷害につながるおそれがあります。

●運転席での開閉

運転席ドア部のスイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



運転席の窓ガラスの開閉

運転席・AUTOスイッチで開閉します。

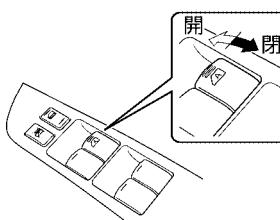
- ・スイッチを軽く押している間、開きます。

強く押すと自動で全開します。

- ・スイッチを軽く引き上げている間、閉まります。

強く引き上げると自動で全閉します。

- ・自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。



ESE0589Z

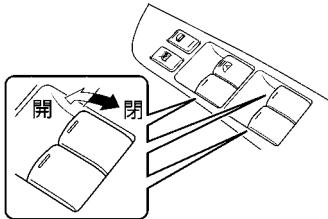
知識

キー OFF後作動機構

- ・運転席の窓ガラスはキースイッチ（イグニッションノブ）を Acc 又は（OFF）、LOCK にした後でも、約 15 分間は開閉することができます。ただし、その約 15 分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

助手席・後席の窓ガラスの開閉

- 各席用のスイッチで開閉します。
- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。



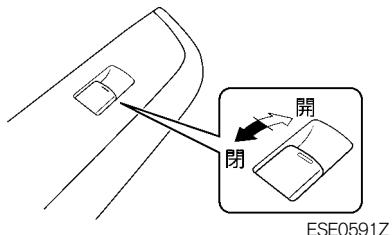
ESE0590Z

知識

- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

助手席・後席での開閉

- 各席ドア部のスイッチで開閉します。
- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。



ESE0591Z

知識

- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは操作できません。

●挟み込み防止機構

運転席の窓ガラスを閉めるときに、窓枠と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感じると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。

次の場合に作動します。

- *運転席・AUTOスイッチで自動で閉めているとき。
- *キー OFF 後作動機構で閉めているとき。

○34ページをお読みください。



注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感じできない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。



アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、運転席窓ガラスを自動で閉めることができないときは、運転席・AUTOスイッチを上側へ引き続けて閉めてください。



知識

- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じ衝撃や荷重が窓ガラスに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

●パワーウィンドーが正常に作動しないとき

バッテリーを外したりしてパワーウィンドーへの電源供給が断たれると、パワーウィンドーの初期設定が解除され、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しなくなります。

その場合は、以下の操作を行い初期設定し直してください。

- ①キースイッチ（イグニッションノブ）をONにします。
- ②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを半分以上開けます。（すでに半分以上開いている場合は、操作する必要はありません。）
- ③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続けます。
- ④正常に作動することを確認します。

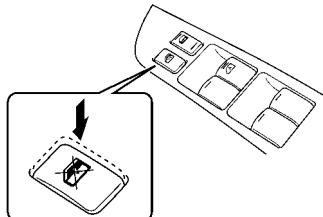


知識

- ・開閉作動を連続して行った場合も、正常に作動しないことがあります。
その場合も上記の操作で作動させてください。
- ・上記の操作を行っても正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

●パワーウィンドーのロックのしかた

- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- ・スイッチを押し戻すと開閉できます。



ESE0592Z

スイッチ位置	作動
ON	
OFF	



警告

- ・お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込みロックしてください。お子さまが誤って窓ガラスの開閉をすると、重大な傷害につながるおそれがあります。

燃料補給口

燃料補給口は車の右側後方にあります。

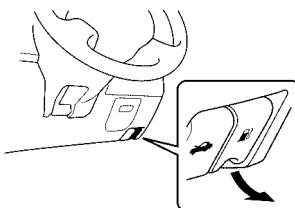
○セルフ式ガソリンスタンドを利用するときは、23ページをお読みください。

警告

- ・燃料を補給するときは、必ずエンジンを止めてください。
- ・たばこなど一切の火気は厳禁です。燃料は引火しやすく火災につながるおそれがあります。
- ・キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口より吹き返すおそれがあります。

●開けかた

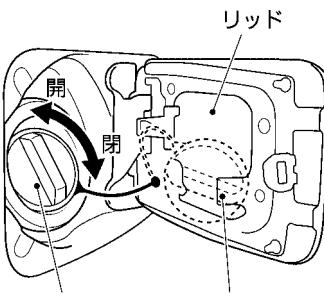
- ①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ESE0593Z

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



TSC1979Z

●閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。

②リッドを押しつけてロックします。

警告

- ・キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。

燃料の補給

エンジン 型式	燃料タンク 容量	使用燃料
HR15DE	約45ℓ	無鉛レギュラーガソリン

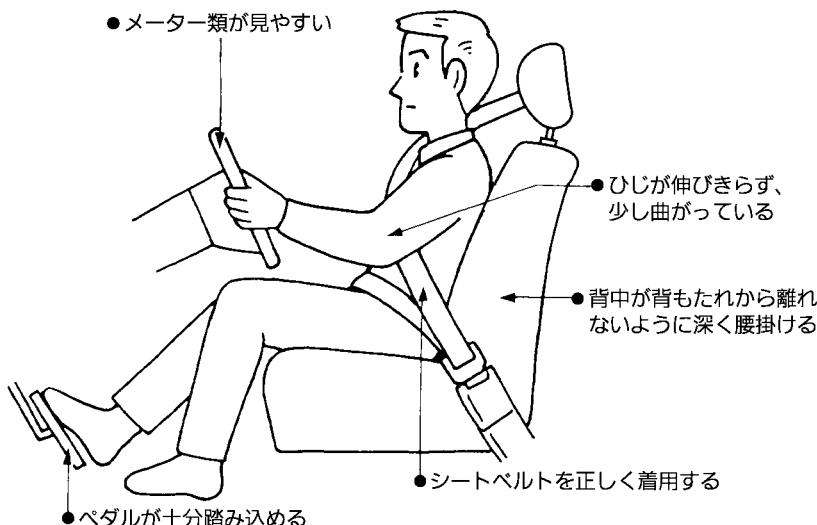
アドバイス

- ・指定以外の燃料は補給しないでください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z



警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は、安全のため必ず走行前に行ってください。走行中にハンドルやシートの調節を行うと、突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ハンドルやシートを調節した後は、確実に固定されたことを確認してください。固定されていないと走行中にハンドルやシートが突然動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

- ハンドルやシートを調節しているときは、動いている部分に手、足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

目次

安全
ライフ・
のた
だめに

走行する前

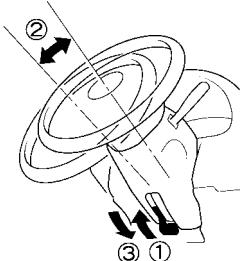
走行するとき

使
い
内
か
装
備
のつ車
きと
のあ
い上
か手
たな万
一
のとき付
録さ
く
い
ん

ハンドル

●ハンドルの調節のしかた
ハンドルの下側にレバーがあります。

- ①レバーを引き上げます。
- ②ハンドルの高さを調節し、適切な位置で止めます。
- ③レバーを押し下げ固定します。



ECE0002Z

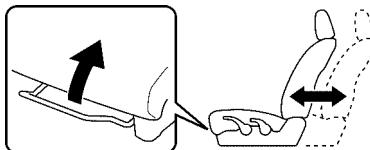
シート

注意

- ・シートを調節しているときは、シートの下などの動いている部分に手などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

●前後位置調節

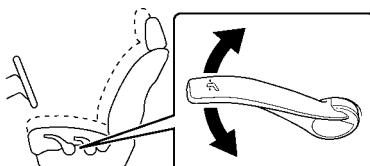
- ①レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ESE0594Z

●シートの上下調節（運転席）

- ・レバーを引き上げると高くなります。
- ・レバーを押し下げると低くなります。



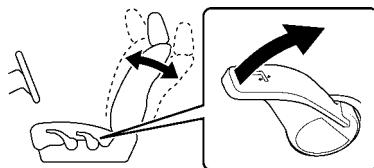
ESE1275Z

知識

- ・レバーを繰り返し操作して調節します。

●背もたれの角度調節

- ①レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ESE0595Z

*運転席、助手席ともレバーはコンソール側にあります。



警告

- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



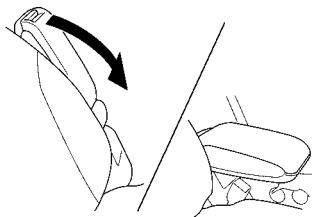
注意

- ・背もたれを起こすときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり戻してください。急に戻すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

●アームレストの使いかた★

コンソールボックスの上側がアームレストになっています。

- ・アームレストを前に倒して使います。



ESE0597Z

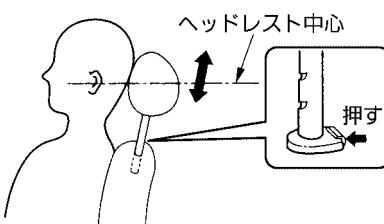
*車種により、形状が異なります。

●ヘッドレストの調節

上下調節

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- ・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- ・下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

脱着するとき

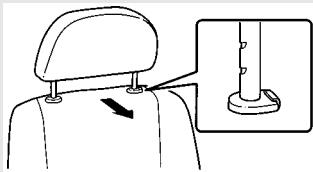
- ・取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドラストを引き上げます。
- ・取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドラストを差し込みます。

**警告**

- ・ヘッドラストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

**注意**

- ・取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



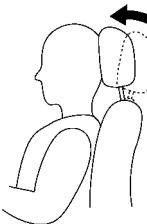
TCA0491Z

- ・取り付けた後は、ヘッドラストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドラストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

●前席アクティブヘッドラストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドラストが瞬時に前方に移動します。ヘッドラストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

**注意**

- ・ヘッドラストのステーにテープル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドラストの機能が損われるおそれがあります。

**知識**

- ・アクティブヘッドラストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- ・アクティブヘッドラストの調節方法は、通常のヘッドラストと同じです。正しく調節してください。

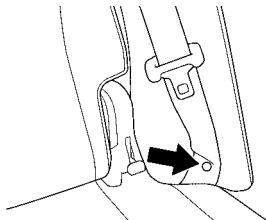
後席シート



知識

リヤシートベルトホック★

- ・背もたれを倒したりするときなどに、シートベルトを挟み込まないよう、ベルトをホックで留めてから操作します。

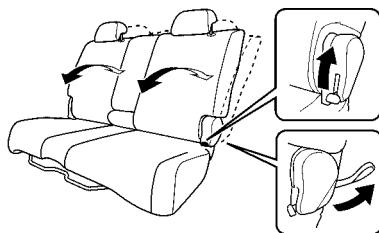


ESE0600Z

●背もたれの角度調節★

左右別々に調節することができます。

- ①シート脇のレバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
ラゲッジルーム側から操作するときは、シート脇のストラップを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ESE1430Z

警告

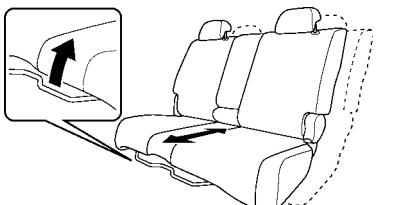
- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- ・背もたれを倒すときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・背もたれを起こしたときは、背もたれが確実に固定されたことを確認してください。
- ・後席アームレストカップホルダー付車は、飲物を入れたまま背もたれを動かさないでください。飲物がこぼれてやけどをしたり、シートが汚れるおそれがあります。

●前後位置調節★

- ①シート下側のレバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ZIC0023

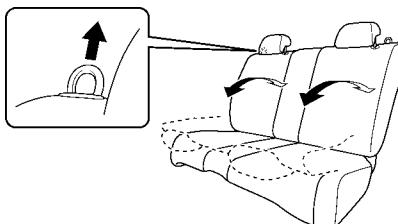
●背もたれの倒しかた

左右別々に倒すことができます。

〈アームレスト無車〉

- ・背もたれのツマミを引き上げながら、前方に倒します。

*元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

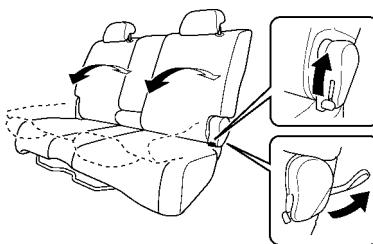


ESE1431Z

〈アームレスト付車〉

- ・シート脇のレバーを引き上げて前方に倒します。

ラゲッジルーム側から操作するときは、シート脇のストラップを引いて前方に倒します。



ESE1432Z

警告

- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- ・背もたれを倒すときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。
- ・後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま背もたれを倒すと、顔などを挟んでケガをしたり、物をこわしたり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルーム側のストラップで背もたれを倒すときは、後席が見えにくいで注意してください。
- ・背もたれを起こしたときは、背もたれが確実に固定されたことを確認してください。

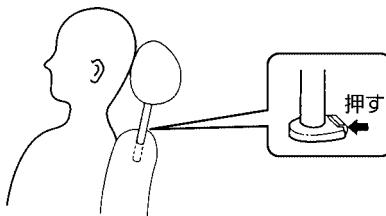


アドバイス

- ・背もたれを元に戻すときは、シートベルトを挟み込まないようにしてください。

●ヘッドレストの使いかた

- ヘッドレストは、ロックする位置まで上げた状態で使用します。
- ・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- ・格納するときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0091Z



注意

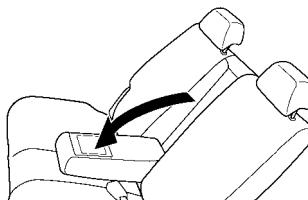
- ・後席を使用するときは、ヘッドレストをロック位置まで上げて使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

- ・ヘッドレストの脱着は、前席シートと同じです。

○前席シートのヘッドレストの脱着
…41ページをお読みください。

●アームレストの使いかた★

- ・アームレストを前に倒して使います。



ESE1433Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

チャイルドシートについて

選択の目安

- ・チャイルドシートには次のような種類があります。年齢、体格で使い分けてください。
- ・ご使用、ご購入の際は、日産販売会社にご相談ください。

	体重 (kg)	参考身長 (cm)	参考年齢
チャイルドセーフティシート (後向き用)	新生児～ 13未満	新生児～ 85未満	新生児～ 18か月頃
チャイルドセーフティシート (前向き用)	9～ 18以下	70～ 100以下	9か月頃～ 4才頃
ジュニアセーフティシート	15～ 36以下	100～ 150以下	3才頃～ 12才頃

警告

- !
- ・助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドセーフティシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。
 - ・チャイルドシートをお使いになるときは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートができるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- なお、乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。また、チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。(チャイルドシートの取り扱いかたは、それぞれの商品に付属の取扱説明書に従ってください。)
- ・一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。
 - ・シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

ドアミラー

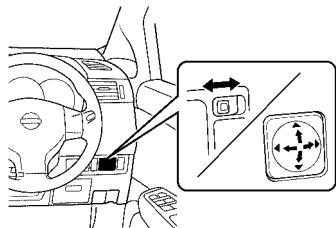
キースイッチ（イグニッションノブ）がAcc又はONのとき操作できます。

スイッチはハンドルの右側にあります。

●角度調節

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。

②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



ESG0667Z



警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

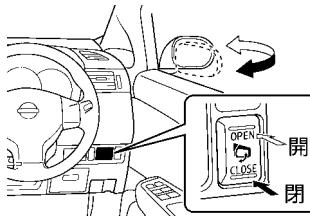


アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。
- ミラーは車体より張り出しています。ぶつけないようにしてください。

●格納するとき

- スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



ESG0880Z



注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーの故障の原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動でも開閉できますが、手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。必ず電動で操作してください。



アドバイス

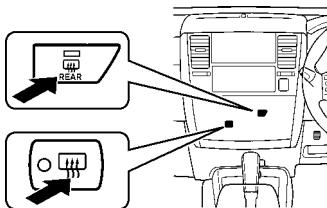
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、キースイッチ（イグニッションノブ）をAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、キースイッチ（イグニッションノブ）をAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。
- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがあります、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。

●ヒーター付ドアミラーの使いかた（寒冷地仕様車）

キースイッチ（イグニッションノブ）がONのとき使えます。

ドアミラーに付いた霜やくもりを取りときに使います。

- リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
約15分間作動後、自動的に切れます。
- 作動を途中で止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



ZIC0022

*車種により、スイッチの位置と形状が異なります。



アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ドアミラーヒーターのスイッチとリヤウインドーデフォッガースイッチは共用です。スイッチを押すとリヤウインドーデフォッガーも同時に作動します。

●リヤウインドーデフォッガースイッチ…94 ページをお読みください。

ルームミラー

防眩切り替えレバーを前に押してから調節します。



警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



アドバイス

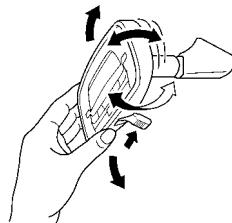
- ルームミラーにはリモコン又はインテリジェントキーの電波受信機が内蔵されています。ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。リモコン又はインテリジェントキーによるドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー付車は、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

●高さ調節

ミラー本体を持って上下に動かし、高さを調節します。

●角度調節

ミラー本体を動かし、後方視界が十分確認できる位置にします。

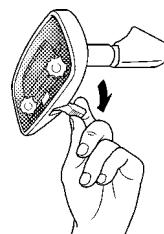


TCE0052Z

●防眩の切り替え

後続車のヘッドライトがまぶしいときに使います。

- 切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



TCE0053Z



警告

- 防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。後方視界を損うおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの着用について

- ・走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- ・次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z



警告

- ・走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - *運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - *ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - *ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - *腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれないと、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - *肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - *シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次

安全
ライフ
の
た
め
に

走行する前に

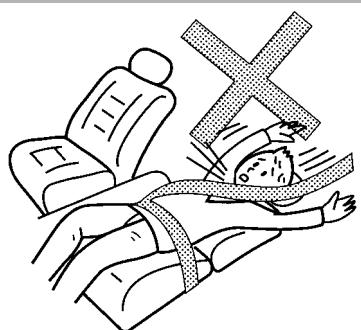
走行するとき

使い
室
内
か
装
備
のつ車
きと
の
い
上
か
手
た
な万
一
の
とき付
録さ
く
い
ん



警告

- シートの背もたれは倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドセーフティシートやジュニアセーフティシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。



警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。



知識

- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯や警報が作動します。
 - シートベルト警告灯…76ページをお読みください。
 - シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）…84ページをお読みください。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。
 - 詳しくは45ページをお読みください。

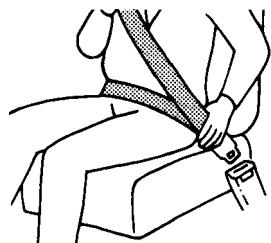
シートベルトの着用のしかた

ELR (緊急固定) 付 3 点式
シートベルト (前席・後席左右)

通常は身体の動きにあわせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けるとベルトが自動的にロックし身体を固定します。

●着用のしかた

- ①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
- ②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

- ③ベルトがねじれないように、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



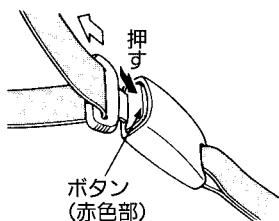
TCA0044Z

アドバイス

- ・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。

●外しかた

- ・バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TSA2059Z

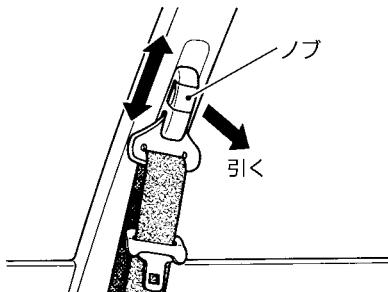
アドバイス

- ・ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

●肩ベルトのアンカー位置調節 (前席)

肩ベルトのアンカー位置の高さを4段階に調節できます。
ベルトが肩にきちんと掛かる位置に調節します。

- ①ノブを引きながらアンカーポジションを上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節します。
- ②手を離した後、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z



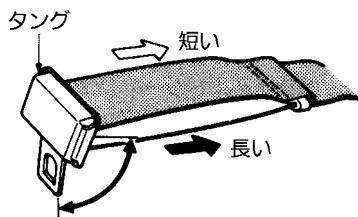
警告

- ・肩ベルトは確実に肩に掛かるように、アンカーポジションを調節してください。また、アンカーポジションは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、アンカーポジションが固定されていないと、万一のときにシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

2点式シートベルト (後席中央)

●長さ調節

・タングを立て、ベルトを必要な長さに調節します。
上側を引くとベルトが短くなり、下側を引くと長くなります。



TCA0047Z



警告

- ・ベルトが腰骨の部分に密着するように、ベルトの長さを調節してください。ベルトをたるませたり腹部に掛けると、万一のときシートベルトの効果が得られず、重大な傷害につながるおそれがあります。

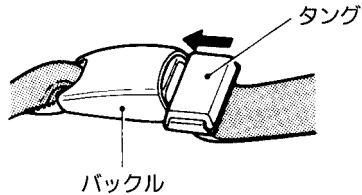


知識

- ・最初長めに調節し、タングをバックルに差し込んだ後、長さ調節をすると腰骨に密着させやすくなります。

●着用のしかた

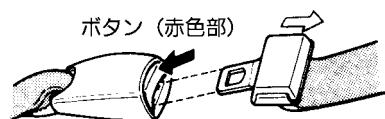
- ・ベルトのねじれがないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



TCA0048Z

●外しかた

- ・バックルのボタンを押して外します。

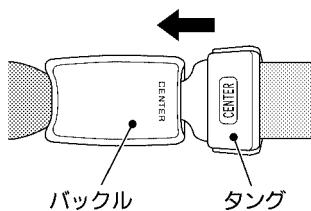


TCA0049Z



知識

- ・中央席用のシートベルトは、タングとバックルに“CENTER”と表示されているものをご使用ください。



ESD0271Z

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、キースイッチ(イグニッションノブ)がONのとき作動可能です。

*SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

●運転席・助手席

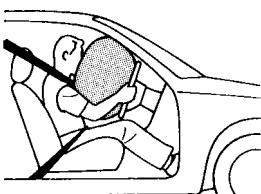
SRSエアバッグシステム

万一、正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき SRSエアバッグ(運転席・助手席)が瞬時に作動し、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。シートベルトと併用することで、安全性を高めます。

シートベルトは必ず着用してください。

〈運転席〉

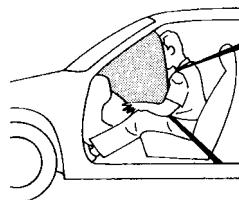
- ハンドル部に格納された運転席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。



TCA0050Z

〈助手席〉

- 助手席側インストルメントパネル部に格納された助手席SRSエアバッグが瞬時に膨らみます。同乗者がいなくても、運転席と同時に作動します。

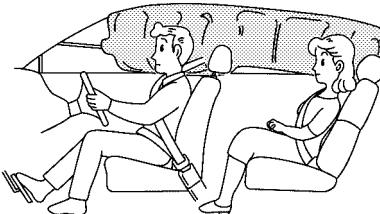


TCA0051Z

●SRSカーテンエアバッグシステム★

万一、側面衝突など真横から側面に強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に作動し、シートベルトを着用した乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 左右のルーフサイドに格納されたSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみます。助手席と後席左右席は乗員がいなくても作動します。



ESB0296Z

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次

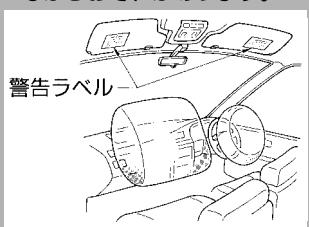
安全
ライフ・
の快適
ために走行する
前に走行する
とき使室
い内
か装備
たのつ車
きと
あいの
上
か手
たな万
一
のとき付
録

さくいん



警告

- ・SRSエアバッグは、シートベルトを補助する装置です。シートベルトに代わる装置ではありません。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。必ずシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しい姿勢で正しく着用してください。正しく着用しないとSRSエアバッグの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・SRSエアバッグと乗員の間に部用品(AV機器、アクセサリーなど)を取り付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

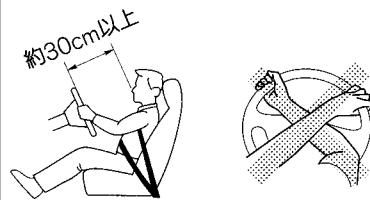


TCA0408Z

- ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。SRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・車両にエアロパーツなどを取り付けたり、サスペンションを改造するときは日産販売会社にご相談ください。不適正な取り付けや改造をすると、衝撃を正しく検知できず、SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・車両前部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

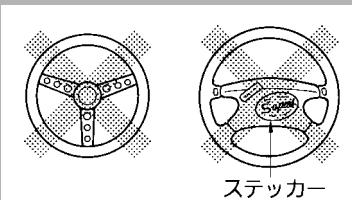
〈運転席SRSエアバッグシステム〉

- ・ハンドルから顔をできるだけ(約30cm以上)離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内掛けでのハンドル操作はしないでください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け重大な傷害につながるおそれがあります。



TCA0472Z

- ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部(SRSエアバッグ格納部)にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCA0056Z

- ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ハンドルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは、日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

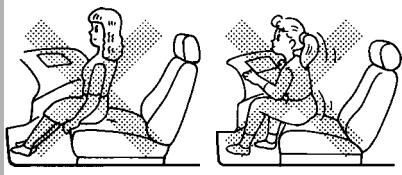


警告

〈助手席SRSエアバッグシステム〉

- ・インストルメントパネルのSRSエアバッグ格納部に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたり、助手席で抱いて座らないでください。お子さまは助手席を避けて後席に乗せてください。

SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

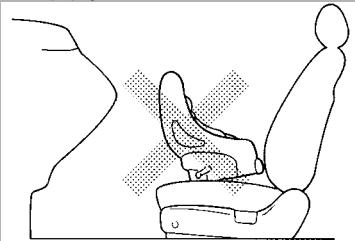


TCA0057Z



TCA0058Z

- ・助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドセーフティシートを後ろ向きに取り付けたりしないでください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかる重大な傷害につながるおそれがあります。

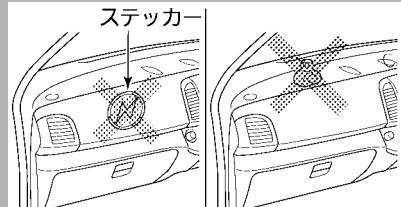


TCA0355Z

- ・チャイルドシートをお使いになるときは後席に取り付けてください。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

なお、乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。また、チャイルドシートは、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。(チャイルドシートの取り扱いかたはそれぞれの商品に付属の取扱説明書に従ってください。)

- ・インストルメントパネル上面(SRSエアバッグ格納部)にステッカーなどを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESC0140Z

- ・インストルメントパネル上面(SRSエアバッグ格納部)及び周辺部にアクセサリーや芳香剤などの物を置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、重大な傷害につながるおそれがあります。

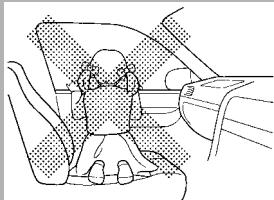
- ・インストルメントパネルまわり、センターコンソールまわりを修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。



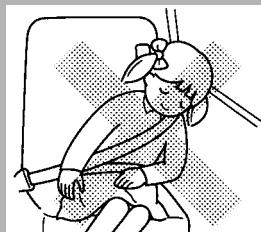
警告

〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

・ルーフサイドのSRSカーテンエアバッグ格納部や、シート背もたれ側面（外側）に手、足、顔を必要に近づけないでください。前席・後席に乗るときは窓から腕を出したりドアにもたれかからないでください。また、後席に乗るときは前席の背もたれを抱えないでください。SRSカーテンエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。特にお子さまには注意してください。



TCA0060Z



TCA0061Z

- ・前席シートまわり、センターピラーまわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部を修理するときは日産販売会社にご相談ください。不適切に修理するとSRSカーテンエアバッグが誤って作動したり、正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSカーテンエアバッグが誤って作動するおそれがあります。



注意

- ・キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- ・SRSエアバッグは膨らんだ後、高温になりますので30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・廃車にするときは、決められた手順でSRSエアバッグを作動させる必要がありますので、日産販売会社にご相談ください。不適切に行うとSRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。



アドバイス

- ・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。



知識

- ・SRSエアバッグは、とっさの事故から乗員の命を守るために、高温のガスにより高速で膨らみます。事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。また、発生するガスにより、むせることがあります。毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じことがあります。
- ・運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだ後すぐにしほむので、視界の妨げになることはありません。
- ・助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。

ライフ・快適力に

走行する前に

走行するとき

使い内か装備の

つ車きとあいの上か手たな

万のとき

付録

さくいん

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

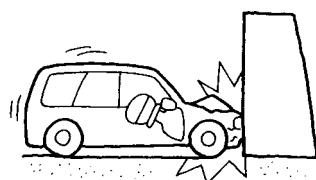
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けたとき作動します。車体の衝撃吸収ボディ構造により、衝突時のエネルギーは車両で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃は強くならない場合があります。したがって、車両の損傷が大きくてもSRSエアバッグが必ずしも作動するとはかぎりません。

〈運転席・助手席SRSエアバッグシステムの作動〉

●作動するとき

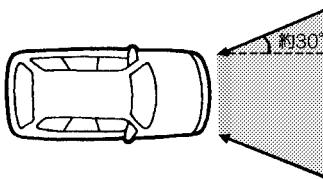
次のような衝撃が強いときに作動します。

- ・25km/h 以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき



TCA0258Z

- ・車両前方左右、約 30 度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCA0259Z

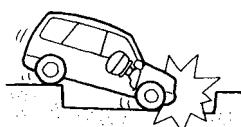
次のように、走行中路面などから車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。

- ・高速で縁石などに衝突したとき



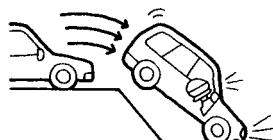
TCA0260Z

- ・深い穴や溝に落ち込んだとき



TCA0261Z

- ・ジャンプして地面にぶつけたとき



TCA0262Z

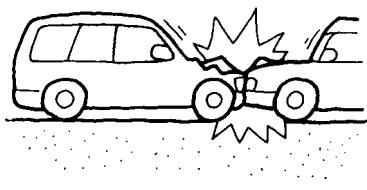
これらの場合、車両の損傷は少なく見えて、乗員に加わる衝撃は思った以上に強いことがあります。これを検知して乗員を守るためにSRSエアバッグを作動させています。

●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

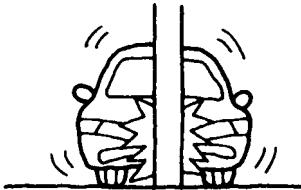
衝突したものが変形したり移動した場合、また、衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSエアバッグは作動しにくくなります。

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



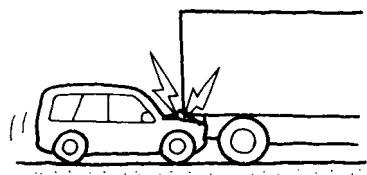
TCA0263Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



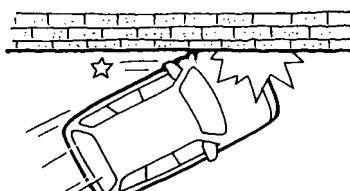
TCA0264Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCA0265Z

- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCA0266Z

●作動しないとき

次のようなときは作動しません。

- 横方向や後ろから衝突されたとき
- 横転、転覆したとき
- 一度、SRSエアバッグが作動した後の衝突



TCA0267Z



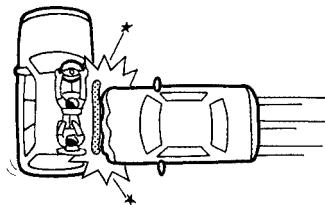
TCA0268Z

〈SRSカーテンエアバッグシステムの作動〉

●作動するとき

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に 25km/h 以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

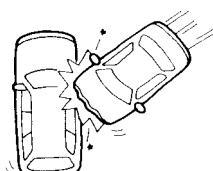
TCE0096Z

●作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

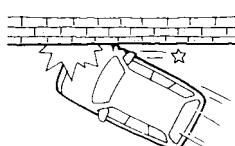
衝突したものが変形したり移動した場合、また衝突したものの形状や衝突の状態によっても衝突時の衝撃が緩められるためSRSカーテンエアバッグは作動しにくくなります。

- 側面に斜め方向から衝突されたとき



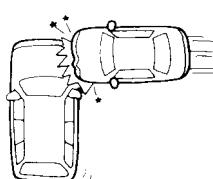
TCA0309Z

- 斜め前方から衝突したとき



TCA0310Z

- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



TCA0311Z

- 電柱などに衝突したとき



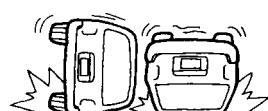
TCA0312Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき



TCA0313Z

- 横転、転覆したとき



TCA0268Z

目次

安全
ライフ・
快適
ために

走行する前に

走行するとき
室内装備の
使いかたつ車
きあい
の上
か手
たな

万一のとき

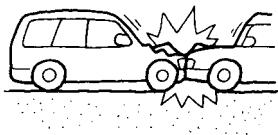
付
録

さくいん

●作動しないとき

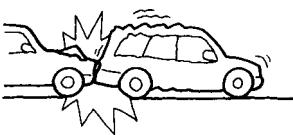
次のようなときは作動しません。

- ・停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCA0314Z

- ・後ろから衝突されたとき



TCA0267Z

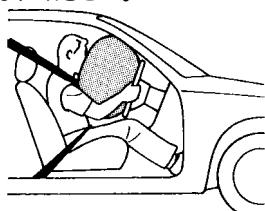
- ・一度、SRS カーテンエアバッグが作動した後の衝突

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルトの作動

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが運転席と助手席シートベルトに付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…60ページを合わせてお読みください。



TCA0050Z



警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

- キースイッチ（イグニッションノブ）ON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラッププリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。



警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。



注意

- 廃車にするときは、決められた手順でプリテンショナーを作動させる必要があるため、日産販売会社にご相談ください。



アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- 一度プリテンショナーが作動したあとは、再度大きい衝撃が加わっても作動しません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。